



柚子の香

令和8年9月15日
八王子市立上柚木中学校より
第5号（通算368号）
校長 前田 奈緒美

防災について考える

この夏、本校の生徒たちは安全に過ごすことができ、2学期の始業式には日焼けした元気な姿を見ることができて、ほっとしています。しかし、熊本では大地震による被害、千葉や北陸地方では豪雨災害があり、多くの方が被災されました。また、若者の水難事故も多くありました。川や海では複雑な水の流れがあり、滑りやすく転倒しやすいので、事故につながります。学校では、保護者や大人と一緒に行くよう注意喚起をしました。また、大人であってもライフジャケット等の安全装備の準備が命を守ります。

8月31日には、引き渡し訓練に103名の保護者の方にご参加いただきありがとうございました。9月1日を中心として、防災週間となっています。過去に大きな被害のあった地震や台風を教訓として、防災対策について考えるためです。これには「自助・互助・共助・公助」の役割が大切になります。災害はいつどこで起きるか分かりません。特に、夏休みは出かけることもあり、いつどこで災害に遭うか分かりません。どんな場所にいても、まずは自分の身は自分で守る力を付けることが必要です。災害が発生した場合は落ち着いて適切な行動をする、危険な場所には近付かない、普段から避難場所を決めて避難訓練をしたり、非常持ち出し袋を用意する等、日頃からの備えをしたりすることです。学校にいる時間であれば大人からの避難指示がありますが、自宅に一人である場合や、出かけている場合が考えられます。家庭でも、災害時の対応について話し合っておきましょう。9月26日（土）に愛宕小学校で行われる防災ワークショップも活用してください。

また、もし、日中に発災した場合、地域では中学生の力が重要になってきます。大人が帰宅できるまで、小さな子供たちや高齢者を助ける等、中学生が力を発揮することになるでしょう。生徒たちが自分の身を守り、地域を助ける力となれるよう、学校では平時から安全指導を行っていきます。

10月末までの主な行事

学習教室 9月：15日（火）、16日（水）

10月：26日（月）、28日（水）

9月15日（火）SC、貧血検査（2年）
17日（木）～18日（金）中間考査
18日（金）職場体験事前訪問（2年）
21日（月）～30日（水）
秋の全国交通安全運動
25日（金）英語検定
26日（土）青少対上柚木地区防災ワークショップ（愛宕）
28日（月）校内研修会
29日（火）SC、合唱祭練習始
30日（水）職場体験（2年、10月2日まで）
10月 4日（日）上柚木音楽フェスティバル（南大沢文化会館）
5日（月）学校朝礼、安全指導
7日（水）小中一貫教育の日

10月 8日（木）笑顔と学びの体験プロジェクト（1年・5組）、脊柱側弯検診（1年）
9日（金）生徒会役員選挙
13日（火）SC
15日（木）専門委員会
16日（金）合唱祭リハーサル、学校公開、進路説明会
18日（日）漢検
20日（火）中央委員会
22日（木）小学生合唱祭練習見学
23日（金）合唱祭（南大沢文化会館）
26日（月）生徒会朝礼、避難訓練
27日（火）SC、復習確認テスト（3年）
29日（木）進路面談始（3年）、学校保健委員会
31日（土）クリーン上柚木

前期学校評価

7月に実施した前期学校評価にご協力いただき、ありがとうございました。

【保護者 学校評価】回答率は22.3%と、昨年度より21.1ポイント下回ってしまいました。

集計結果は以下の通りです。

	質 問 項 目	あてはま る	ややあて はまる	ややあて はまらな い	あてはま らない	わからな い(判断 できな い)	肯定的 評価
1	学校の経営方針(個別支援の充実)を知っている。	92.3%			7.7%		92.3%
2	学校は、特色ある取組(個に応じた学習指導の充実、ユニバタイムなど)を行っている。	97.4%			2.6%		97.4%
3	本校が、愛宕小学校、上柚木小学校と合同で行う取組(学力保障、生活指導及びICT活用技術)を知っている。	79.5%			20.5%		79.5%
4	学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる	61.5%	28.2%	0.0%	0.0%	10.3%	89.7%
5	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育を進めている。	56.4%	25.6%	0.0%	0.0%	17.9%	82%
6	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	51.3%	23.1%	0.0%	0.0%	25.6%	74.4%
7	子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	74.4%	15.4%	0.0%	0.0%	10.3%	89.8%
8	学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末等を含む)の活用などの工夫に取り組んでいる。	64.1%	23.1%	0.0%	2.5%	10.3%	87.2%
9	学習活動に対する評価は適切・公平である。	48.7%	25.6%	0.0%	5.1%	20.5%	74.3%
10	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	69.2%	17.9%	0.0%	0.0%	12.8%	87.1%
11	学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	76.9%	17.9%	0.0%	0.0%	5.1%	94.8%
12	学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	53.8%	30.8%	5.1%	0.0%	10.3%	84.6%
13	学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ、ホーム&スクール等で適切に情報を提供している。	74.4%	20.5%	2.6%	2.6%	0.0%	94.9%

14	学校は、特別支援教育(特別な支援を必要とする子ども)に対する教育に取り組んでいる。	64.1%	15.4%	0.0%	0.0%	20.5%	79.5%
15	学校は地域と連携して学校づくりを推進している。	66.7%	20.5%	0.0%	0.0%	12.8%	87.2%

多くの項目で肯定的評価をいただきました。しかし「小中一貫教育」「いじめ対応」「学習評価」「特別支援教育」に関する数値は8割以下となりました。学校の取組について、一層の広報に努め、取組の改善を図ってまいります。12月の学校評価アンケートも是非ご協力ください。

【保護者自由意見】

○いつも子どもたち一人ひとりに丁寧にご対応下さり感謝しております。ありがとうございます。

○子ども達の学習や生活について、いつも温かくご指導してくださり、感謝しております。

○いつもありがとうございます。安心して通えています。

○同じ学年のお友達、先生方に恵まれ、毎日楽しく充実した学校生活を送れています。部活も指導してくださる先生、コーチのおかげで楽しく参加できています。子供は上柚木中を選んで良かったと話してくれています。親としても上柚木中に進学して良かったと思っています。先生方、お友達、周りの環境に感謝しています。ありがとうございます。

○いつもお世話になっております。先生方のおかげで毎日楽しく学校に通っています。

教室の机についてですが、タブレットを使用する際にとっても狭いようです。小学校の時は、天板を拡張する補助具を使用していましたが、中学校で導入する予定はないのでしょうか？

天板拡張器具があれば、机を10cm広く使用することができ、便利です。しかし、中学校では教科書・ノート・学習用端末を同時に使用する場面は少なく、生徒たちは上手に調整しながら使っています。天板拡張器具のために生徒同士の話し合いの距離が遠くなったり、教室が狭くなったりするという不都合もあり、1つ5,000円以上という価格面からも、現段階では購入の予定はありません。

○いつもありがとうございます。

部活動の連絡について意見です。学校側としてLINE連絡には関与できないとされ、昨年度まであった保護者LINEへの予定表や当日実施有無通知などもなくなりました。なら口頭とH&Sで通知が来るのかと思えば、体育祭明けの告知無しでの部活中止。雨予報は前々から出ていたこと、試験前、その後のH&S問合せに長期未読スルーということもあり、保護者としても思うところのある対応でした。

このご時世に活発な部活に参加出来たことには本当に感謝です。ただ、便利ツールがいくつもあるのに連絡無し中止(子供から確認質問はしにくい空気感とのこと)という対応は今後はない様お願い致します。下の子が入学する頃には、その辺りも整った状態になっていることを期待してます。

学校では服務事故防止の観点から、私物のスマホやPCの使用は認められていません。現在はH&Sや部活動黒板を使用しての連絡となっていますが、タイムリーな連絡ができないことが難点です。臨時の変更等、必要な事柄については、顧問からミーティングや部活動黒板を活用して、確実に伝わるよう気を付けてまいります。

【生徒 学校評価】

	質 問 項 目	あてはま る	ややあて はまる	ややあて はまらない	あてはま らない	わからな い(判断 できな い)	肯定的 評価
1	先生たちは、学校目標(自律・共生・創造)を伝えていますか。	90.8%			9.2%		90.8%
2	先生たちは、特色ある取組(個に応じた学習指導の充実、ユニバタイムなど)を行っていますか。	97.2%			2.8%		97.2%
3	先生たちは、愛宕小学校、上柚木小学校と合同で行う取組(学力保障、生活指導及びICT活用技術)を行っていますか。	89.4%			10.6%		89.4%
4	先生たちは、生徒が安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいますか。	85.1%	9.9%	1.4%	0.7%	2.8%	95.0%
5	自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるように、先生たちは指導していますか。	83.7%	13.5%	1.4%	0.0%	1.4%	97.2%
6	先生たちは、いじめを起こさせない取組を行ったり、発生した場合には直ちに対応をしたりするなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいますか。	80.9%	15.6%	2.1%	0.0%	0.4%	96.5%
7	先生たちは、落ち着いた学習できる学級づくりに取り組んでいますか。	68.1%	27.0%	0.7%	0.7%	3.5%	95.1%
8	先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末を含む)の活用などの工夫に取り組んでいますか。	81.6%	17.0%	0.0%	0.0%	1.4%	98.6%
9	先生たちは、生徒がよりよい生活を送れるように、学校の生活指導の目標やきまりを守るよう指導していますか。	80.9%	16.3%	0.7%	0.0%	2.1%	97.2%
10	先生たちは、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、生徒の生き方や将来についての指導をしていますか。	63.8%	25.5%	2.1%	1.4%	7.1%	89.3%
11	先生たちは、学習環境の整備に取り組んでいますか。	73.8%	22.0%	0.7%	0.0%	3.5%	95.8%
12	数学の習熟度別授業は、自分の学力向上につながっていますか。	73.0%	24.1%	0.0%	0.7%	2.1%	97.1%
13	英語の少人数授業は、自分の学力向上につながっていますか。	50.4%	34.8%	5.0%	1.4%	8.5%	85.2%

【生徒 授業アンケート】

	質 問 項 目	あてはま る	ややあて はまる	ややあて はまらない	あてはま らない	わからな い(判断 できな い)	肯定的 評価
1	自分は、授業中に授業と関係ないことをせず、授業を真面目に受けている。	69.0%	21.8%	3.4%	0.1%	1.2%	90.8%
2	自分は、授業道具等の忘れ物はしていない。	66.4%	25.7%	5.0%	1.8%	1.1%	92.1%
3	自分は、予習や復習を心がけている。	24.1%	33.5%	23.1%	10.2%	4.6%	57.6%
4	先生の教え方は分かりやすい。	62.0%	24.2%	4.6%	1.2%	3.6%	86.2%
5	自分の学習への取組を先生はきちんと評価している。 (分かってくれている。)	58.9%	25.2%	1.9%	0.6%	13.5%	84.1%

学校では家庭学習にも力を入れています、予習復習を心がけている生徒は約6割という結果でした。授業中は理解しているつもりでも、テストでは点が取れないことがあります。復習に力を入れて学習の定着を図ること、自分で学ぶ習慣を付けることが大切です。

校内研究を通して、生徒の学力向上のための教員の授業力向上に取り組んでいます。さらに分かりやすい授業を目指してまいります。

移動教室「サマースクール」を終えて ―高尾の森わくわくビレッジ―

第1学年主任 大橋 里

7月31日(金)～8月1日(土)の2日間、高尾の森わくわくビレッジ(八王子市)にて第1学年移動教室を行いました。昨年度の移動教室とはスタイルを変え、「サマースクール」と題して、かねてより上柚木中学校の課題であった「家庭学習の定着」を図ることを大きな目標に実施しました。せっかくの移動教室ですから、学習以外の活動も通して、学年全員と仲良くなれることを目指し、いくつかのアクティビティも用意しました。(右図参照)

特に学習に関する時間は、上柚木中の教員全員参加型で進めなかったため、移動教室を夏休み期間中としました。1年生には学年を超えて様々な上柚木中の教員とも関係をつくってもらい、困ったときには誰にでも相談できるような機会にできたら考えました。

高尾の森わくわくビレッジは、元々都立高校だった校舎を再利用して宿泊施設にしたものです。教室や理科室、体育館など、学校活動をそのまま行うことができます。今回実施した教科は、国語、数学、英語、理科、社会、体育とあじさい教室特別企画として「ことば」の授業の計7教科です。各教科の教員が教室に入り、サマースクール専用に編成した少人数クラスで授業を行いました。

サマースクール 2日間の行程

1日目	
8時30分～8時45分	集合・出席確認・開講式
9時00分～12時30分	少人数クラス別授業
12時30分～13時00分	昼食
13時30分～15時30分	高尾の森自然学校協働プログラム 高尾の森フィールドワーク 半日コース(2時間)
15時30分～16時30分	チェックイン・係会議
16時40分～19時40分	カレー作り・夕食
19時40分～20時40分	キャンプファイヤー
20時40分～21時20分	入浴
21時20分～21時45分	就寝準備・しおり記入
22時00分	就寝・完全消灯
2日目	
6時00分	起床
6時30分～7時00分	朝の散歩
7時00分～7時30分	朝食
8時15分～8時45分	朝の自習
9時00分～12時00分	プロジェクトアドベンチャー
12時10分～13時00分	昼食
13時30分～15時00分	しぼり染め エコバックづくり
15時15分	閉校式・解散

朝9時から学習の時間を開始し、1コマ25分×7時間授業で進めました。授業が終わるたびに、次の教室へと急いで移動する様子や、一つ一つの授業をしっかりと受け、少しでも夏休みの宿題を進めようとする真剣な態度がみられました。生徒からは、普段はあまり話したことのなかった教員と会話ができた、いつもは大人数なので聞けなかったことも少人数だから聞けたといった声も聞かれました。

生徒に実施した移動教室アンケートでは、印象深かった活動として「高尾の森フィールドワーク」「プロジェクトアドベンチャー」のアクティビティが多く挙がりました。

「高尾の森フィールドワーク」は、高尾の森わくわくビレッジの近くの高尾の森自然学校で行いました。実際に森の中に入り、伐採等の環境保全活動を行います。約2時間にわたる作業をしましたが、伐採後は森全体に光が入り、明るくなることを実感できた体験となりました。「上柚木中周辺でもこういう活動をやりたい!」という声があがるほど、充実した活動になったようです。

「プロジェクトアドベンチャー」は、1チーム15人編成で、様々な課題をチームで考えて乗り越える活動を行います。一人では決してクリアできない内容のプログラムをチーム内の対話を通して解決していきます。話をしなければクリアできない課題、仲間の力を信じて応援しなければうまくいかない課題など、フォローシップの大切さに気付かされる活動が多く用意されていました。



↑理科の授業より



↑高尾の森フィールドワークより



↑プロジェクトアドベンチャーより

生徒からは「普段話したことのない友達と話せて、意外な一面を見つけることができた」「話しかけることは勇気がいると思っていたけれど、いざ話しかけてみたらすぐに仲良くなれて嬉しかった」といった声が聞かれました。

いずれのアクティビティも、「とても充実して楽しかった」という声があがったのは、1年生全員の力だと実感しています。何事も全力で楽しむパワーとみんなでやれば何でも楽しいと思える信頼感が、これらのアクティビティを充実させ、

深い学びへとつなげてくれたのだと思います。特に仲間と楽しもうとする力は、この学年の特長ともいえます。学年委員兼移動教室実行委員のメンバーを中心に、移動教室を通して素晴らしい集団へと成長することができました。

移動教室のスローガンは、「よく学び、よく遊べ!～自主性や協調性を高め、規則正しい生活習慣を身に付けよう」でした。2日間という短い期間でしたが、本当によく学び、よく遊びました。特に「協調性」という点において、多いに成長を遂げたようです。最後に生徒の振り返りアンケートからいくつか意見を紹介します。

～生徒の振り返りから～

○集団で行動することで訓練にもなるし良かった。宿泊も同じ。楽しかったカレー作りでは元々仲が良かった人も、あまり関わったことのない人と協力して普段見られない一面も見られてよかった。その協力のおかげでカレーも美味しくできた!!

○一つも楽しくないものはありませんでした。毎秒毎秒が新しい思い出だらけで人生初の経験でした。

- どれも楽しかった。いつもよりたくさん動いたから早く寝られたし、ご飯もたくさん食べられた。学習も頑張った。
- クラスの人と出会ってからもう半年近く経ちますが、移動教室ではクラスの人の知らない良い部分がたくさん見つけられました。また、みんなで行動することによって絆がより深まった気がします。
- 小学校とはまた違った移動教室で一人一人が時間や行動を気にして動けていて、中学生として良い移動教室ができたと感じた。

今回の移動教室を実施するにあたり、学校運営協議会会長にもご参加いただき、私たちの活動を支えていただきました。また無事に2日間を終えられましたのも、保護者の皆さまのご理解・ご協力をいただけたからこそ思っております。この場をお借りしてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

生徒会役員選挙

生徒会担当 村椿 弘樹

本校では、10月9日(金)に生徒会役員選挙を行います。生徒会役員選挙とは学校生活をよりよくするための自治活動です。それぞれ、社会や学校に対して「こうだったらもっと良くなるだろう」という考えをもっていることでしょう。選挙に立候補する人には、どのようにすれば学校が良くなるのか、立候補の目標を明確にすることを願っています。立候補者全員がそれぞれ考えをもち、選挙活動を行うことでより良い選挙を行うことができます。

今年の生徒会役員選挙では生徒会役員6名の定員ちょうどの生徒が立候補しました。今回は信任投票となります。信任投票とは、この立候補者に任せてもよいかを問う投票です。一人一人が責任をもって投票をし、信任された立候補者には、学校全体のことを考えた行動を期待しています。

第2回進路説明会について

進路学習部主任 田中 美晴

10月16日(金)、第2回進路説明会を本校で行います。1回目は前年度入試の様子や進路選択に向けての心構え、入試の概要をお知らせしました。今回は今年度の受験制度、入試のための具体的な手順や書類提出等の説明をします。

さて、2学期が始まり、3年生にとっては進路選択に向けた準備が本格的になってきました。これからは、定期考査に向けた学習はもちろん、上級学校の見学や説明会、模擬試験など、自分の進路について具体的に考える機会が増えていきます。

10月には合唱祭があり、仲間と協力し、一つの目標に向かって努力する経験は、これから進路を決めていく上でも大きな力になります。行事と学習の切り替えを意識し、それぞれに責任をもって取り組んでほしいと思います。

1・2年生にとっても、進路について考えることは決して早すぎることはありません。日々の授業や部活動、学校行事など、さまざまな経験を重ねる中で、自分の興味や得意なこと、将来やってみたいことを少しずつ見つけていくことが大切です。

保護者の皆様には、これからお子様自身が進路について考え、決定していく場面が増えていく中で、ぜひ身近な相談相手として支えていただければと思います。学校からの情報を共有しながら、「本人がどうしたいのか」「そのために今何が必要なのか」を一緒に考えていただけると幸いです。

10月に行われる進路説明会では、今年度の詳しい入試要項も出そろいます。ご家庭でも説明会の内容を確認していただき、今後の進路について話し合う機会としていただければと思います。ご多用の中とは存じますが、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。なお、今回の出欠も前回同様、Google フォームでの提出といたします。質問などございましたらご入力いただければと思います。よろしくお願いいたします。